

◆学校だより◆



開校 大正9 (1920) 年

Obihiro Kashiwa Elementary School

帯広市立柏小学校

保護者・地域との

より強い **絆** をめざして

令和6年10月11日 17号



# かしわ



## 実りの秋は・・・

## 子どもたちのがんばりがいっぱい！



1年生 国語



この教材文「くじらぐも」では、くもに乗るために手をつなぎ声をそろえてジャンプする様子や、くじらぐもに乗って広い空を泳いでいる様子が登場人物の会話を中心に描かれていきます。

物語に出てくる「くじらぐもとの会話」や「くじらぐもに乗って空を泳ぐ」という設定は、子どもたちが物語の想像を広げ、想像の世界を楽しむのに適しており、どの子も読み方を工夫しながら音読に取り組んでいます。

日本の伝統文化の一つである茶道。お茶を飲むという行為の中に、日本の「わびさび」といった基本や美しい立ち振る舞いを見ることができます。しかし、正座は辛い・・・途中、何度も足を崩しながらも季節感あふれる和菓子とともに、お茶を楽しむことができました。自分で点てたお茶の味は格別ですね。



5年生 茶道体験



6年生 音楽



25日(金)の学習発表会に向けての練習が始まりました。今はまだ、自分の担当パートを演奏することに苦戦している姿も見られますが、これからだんだんと互いの音を聞き合う合奏になり、学びが深まっていくと思います。

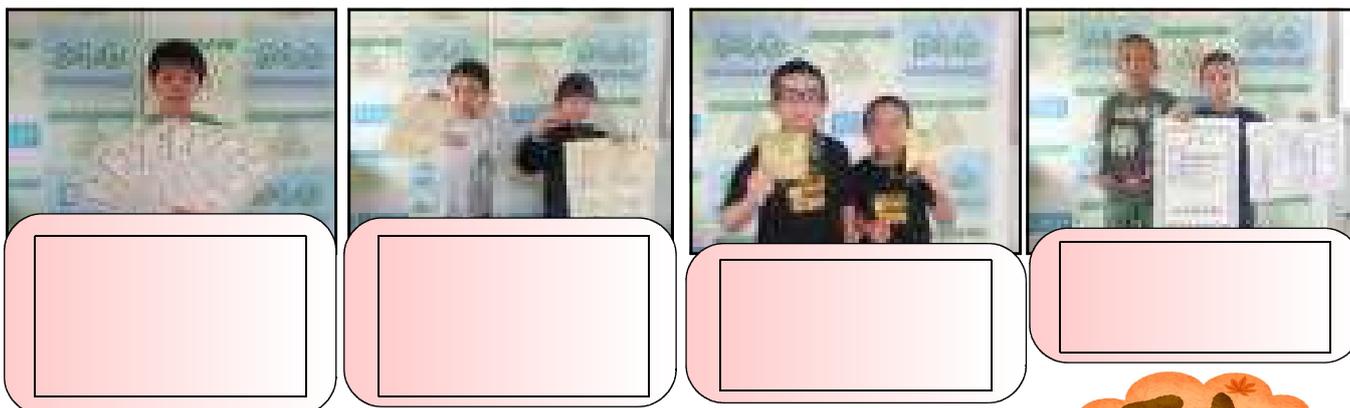
4月からお世話になった人に、自分たちで育てた野菜を使ってカレーを作る計画作りからのスタートです。

【①グループで具材を決める】相手の気持ちを考え、場に合った言動がとれたかな？【②スーパーでグループ毎に具材を買う】公共の場でのマナーを守り、決められた金額で必要な買い物物ができたかな？【③カレーを作っておもてなしをしよう】お世話になっている人に感謝の気持ちもてたかな？

この学習を通して、相手意識をもち、お互いの考えを聞き合うことで、自分の考えを見直すこともできるようになりました。

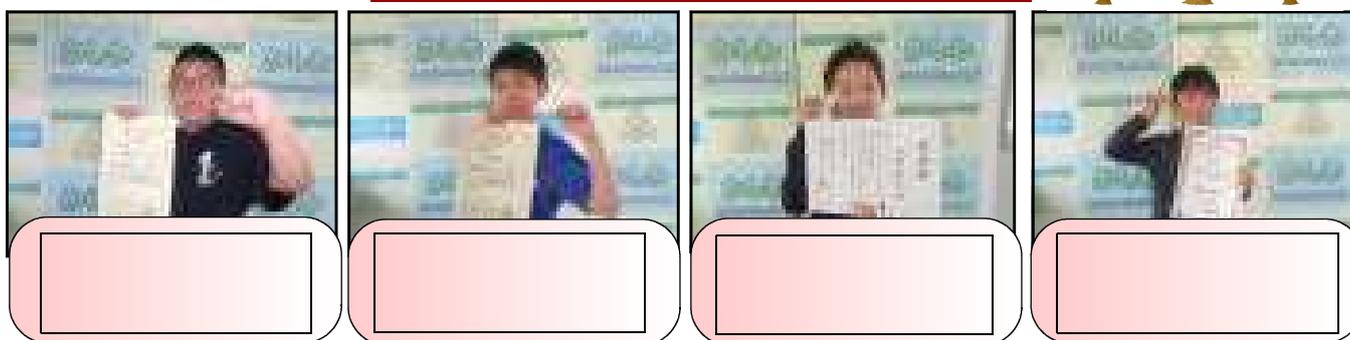


若草・そよかせ 調理実習



たくさん子どもたちが  
報告に来てくれました。  
よく頑張りましたね！

# がんばる柏っ子



## 実は、活字離れしていない子どもたち！



読み聞かせ

8時15分のチャイムの音で、校舎内がだんだんと静かになってきます。毎週水曜日は朝読書の日です。ときには、ページをめくる音しか聞こえないほどの落ち着いた静寂を共有することができます。学年によっては、図書ボランティアさんによる読み聞かせもあり、子どもと本をつなぐ架け橋としての役割を果たしてくださっています。



現代は、スマートフォンを使えば何でも瞬時にわかる時代ですが、断片的な情報ではなく、簡単に忘れない知識や語彙力が身に付く読書の価値が高まってきているのではないのでしょうか。

最近では、内容の面白さだけでなく、短時間で読みきれ本も増えてきました。図書室にも様々な仕掛け（本の配置や新刊本紹介の工夫）を用意し、読書環境を整えてきました。こういった取組が、子どもたちの読書への刺激となっています。